

遠隔授業 S I G 概要

株式会社ブイキューブ
(旧パイオニアVC株式会社)

2018年1月15日

天野 光善

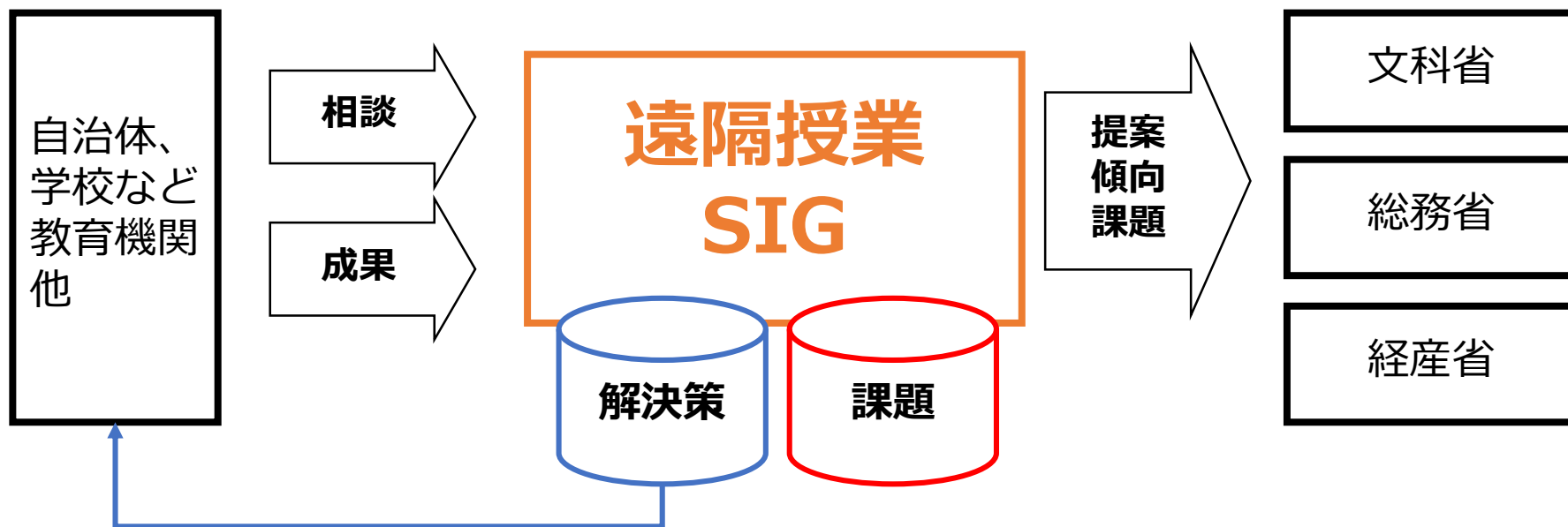
遠隔授業SIG立ち上げの背景

- 「人口減少社会におけるICTの活用による教育の質の維持向上に係る実証事業」への参画による課題解決
→ **システム検討は1社では困難**
- 現場には、現場の知恵がある
→ **横展開したい**
- 現場の深刻さを知った
→ **遠隔授業の普及・促進の必要性を感じた**

遠隔授業SIGのミッション

各自治体、学校が、遠隔（授業、働き方）に関して相談できる部隊になる

遠隔教育SIGでは、各自治体や学校など教育機関で抱えている遠隔授業、テレワーク課題などの相談や各々の遠隔授業などの活動による成果などを共有してもらい、SIGに属するメンバーで、その解決策や課題を蓄積し、その情報を文科省、総務省、経産省など国の機関に対し共有、または提案を図ることで、遠隔教育、教育の場における働き方改革（遠隔会議、テレワークなど）が進めやすい世の中をつくっていくことをミッションとします。



遠隔教育SIGでの議論ベース

		教育関係者（運用者）	
		知っている	知らない
企業	知っている	・ 国全体に認知されているか？ 	・ 各企業が提案 （こんな使い方がある。。）
	知らない	・ こんな使い方がある（目から鱗） ・ 課題の場合、各企業にて解決策を検討する	・ ブレストによる気づきを出す

遠隔授業SIGの検討範囲

課題

離島・過疎地
教員不足
不登校対策
院内学級対策
教師の働き方改革
など

シーン

遠隔合同授業（一斉・協働）
一斉授業（配信側・受信側）
専門家・地域との会話
遠隔グループ協働学習
一人1台タブレット利用
教師間の利用
ICT支援（遠隔サポート）
など

教室-教室／個人-教室／個人-個人／複数G-複数G

システム・環境・運用

想定するアウトプット

■ 遠隔授業システム面

1. おすすめパッケージ

- ① シーン別システム構成（ツール比較）
- ② システム環境（配置含め）
- ③ 運用スタイル

2. シーン別提案

- ① 授業・教育スタイル
- ② 教師の働き方改革
- ③ 遠隔ICT支援、サポート

■ 各省庁に対するリクエスト

1. 予算立案の考え方

2. 規制緩和について

など

今後の活動方針

1. 月次での定例会を開催（遠隔参加）

第1回は、2017年12月26日に開催

・自己紹介～遠隔授業SIGの活動方針について議論
第2回は、2018年1月25日開催予定

2. 有識者との意見交換（遠隔参加）

3. 現場視察、ヒアリング

4. 各種ツール比較

5. アウトプットのまとめ

など

ご協力、よろしくお願いいたします